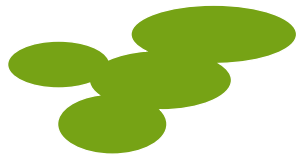


広報

2017
平成29年



奥出雲

4

No.145



100人の想いを繋ぐ集大成 ～たたら体験操業鉬出し～

今月号の主な内容

平成29年町長施政方針（その2）	2
奥原副町長就任／松浦副町長退任	4
平成29年度当初予算	6
役場の行政機構と職員配置	8
軽自動車税が大きく変わっています！	12

わたしたちの町

人口	13,066人
男	6,261人
女	6,805人
世帯数	4,761世帯
4月1日現在(外国人含む)	



平成29年 町長施政方針

(その2)

3月2日、平成29年第1回定例会の開会にあたり、勝田町長が施政方針演説を行いました。(内容を一部抜粋して掲載しています。)

医療、福祉等

まず、医療についてです。奥出雲病院は地域医療を支える中核病院であり、鈴木院長を先頭に職員一丸となって、町民の皆様が健康で安心して暮らすことがでる医療の提供に努めています。しかしながら、本年4月から、ここ近年で最も常勤医が少なかった平成22年度と同じ、常勤医5名の体制になります。医師の確保は喫緊の課題であり、島根大学医学部への協力要請はもとより、他の病院との連携など、より一層、診療体制の維持に努めます。

次に福祉関係についてです。「支え合い、助け合い、安心して暮らせるまちづくり」を実現するため、テレビ電話を活用した見守りや、助け合い除雪などの高齢者支援のほか、障がい者、ひとり親、生活困窮者等への各種施策を継続するほか、次の事業に取り組みます。まず、本年5月の「児童福祉法」の一部改正に合わせ、児童虐待への初期対応が迅速・的確に行われるよう、児童相談所等での業務経験を有する専門家を活用した体制の強化を図ります。また、来年度「第5期障がい福

祉計画」を策定し、障がい福祉の一層の充実と重点課題解決のための方策を定めることとしています。そのほか、身体・精神・知的障害の方が、安心して自立した生活ができるよう支援し、障害者福祉施設を整備するNPO法人に施設整備費の助成を行います。さらに、家用自動車や公共交通機関を利用して奥出雲病院へ通院することが困難な障がい者を支援するため、移動支援サービス用のリフト付き車両を更新します。今後も、住民参加による地域づくりを進め、誰もが安心して、支え合って生活していけるよう、引き続き地域福祉の充実を図っていく考えです。

なお、高齢者福祉の充実を図るため、来年度から新たに「介護予防・日常生活総合支援事業」が始まります。本町では、関係事業所、利用者の皆様に対する新制度の説明を終え、今後も雲南広域連合との連携を密にして、新制度の円滑な開始に努めます。また、地域包括ケアシステムの構築に向け、奥出雲病院はもとより、町内の医療機関、外部有識者等の参画により、医療と介護の連携強化に取り組みたいと考えています。次に、健康づくりについてです。

まず、本年5月の「児童福祉法」の一部改正に合わせ、児童虐待への初期対応が迅速・的確に行われるよう、児童相談所等での業務経験を有する専門家を活用した体制の強化を図ります。また、来年度「第5期障がい福

国民健康保険事業
1月1日現在、本町の国保加入世帯の割合は、37・6%、被保険者は22・1%となっています。特に65歳以上の被保険者の方の加入割合が高く、国保財政は一層厳しさを増している状況です。来年度の国保会計の当初予算は、対前年度比で1・2%増の18億9800万円とされていますが、具体的な税率や均等割の額は国保運営協議会での審議の後、6月定例会に提案いたします。なお、平成30年度から運営主体が都道府県となるため、円滑な移行ができるよう、引き続き準備を進めていきます。

教育の充実
学校教育は、ふるさとに誇りと愛着を持った子どもを育てていく

そのほか、マイナンバー制度は、本年7月から全ての自治体が情報ネットワークで接続され、情報連携の開始による本格的な運用が始まる予定です。本町におきましても情報漏えい対策等各種セキュリティ対策を実施するとともに、マイナンバーを活用した行政サービスの高度化や業務の効率化に取り組みます。

職員法令遵守
今年度、本町職員が、官製談合防止法違反等及び収賄の容疑で逮捕・起訴されたことは、極めて遺憾であり、改めて町民の皆様に対し深くお詫び申し上げます。全容が解明され次第、町長である私も含めた関係者の処分について、厳正に対処してまいりたいと考えています。なお、現在、再発防止の一環として、職員に対する公務員倫理の徹底と入札制度の改善について検討を進めており、専門家等第三者の意見も参考にし、今後の事実関係を踏まえた改革案をまとめることとしています。

ため、引き続き、ふるさと教育、キャリア教育を進めます。また、幼稚園、小・中学校の連携に加えて、横田高校との連携を強化するとともに、引き続き県派遣の職員を教育委員会事務局に配置し、学力向上や特別支援教育、公民館活動などの充実を図ります。さらに、基礎学力の向上や教員の指導力向上を図るため、引き続き町単独の学力向上推進員を配置するほか、複式学級における学年別指導の充実を図るための複式学級指導員を配置いたします。学校の施設整備については、三成小学校教室棟の耐震改築を行うための設計業務に着手するほか、横田小学校屋内運動場屋根の改修を行う考えです。そのほか、横田高校の魅力化・活性化につきましては、引き続き、地域おこし協力隊員による魅力化コーディネート員の配置、通学費助成など、生徒の確保に向けた町独自の支援を実施するほか、新たに、企業版ふるさと応援寄附金を活用した人材育成にも努めます。

スポーツ・文化振興

町民の健康増進、体力向上、生涯スポーツの普及・振興は、引き続き奥出雲町体育協会、スポーツ

推進員と連携を図りながら、各種支援に努めます。また、平成30年度に本町で開催される全日本中学生ホッケー選手権大会に向けての準備を進めるとともに、横田高校などのホッケー競技力向上、東京オリンピックの事前キャンプ、大学生等のスポーツ合宿などの誘致活動を推進いたします。文化・芸術の振興については、引き続き、奥出雲町文化協会をはじめとする文化芸術団体等への支援を図るとともに、多様な芸術文化に触れる機会を提供し、文化の薫り高い町づくりを進めます。また、本町のたたら製鉄の歴史的価値を更に高めるため、重要文化財櫻井家住宅に付属する松平不昧公ゆかりの庭園が国の名勝に指定されるよう、文部科学大臣に具申ししたところです。

新エネルギー施策
昨年12月から売電を始めた本町の第三セクター「奥出雲電力株式会社」につきましては、今後、民間の事業所等への供給を積極的に進めていく考えです。

そのほか、横田高校の魅力化・活性化につきましては、引き続き、地域おこし協力隊員による魅力化コーディネート員の配置、通学費助成など、生徒の確保に向けた町独自の支援を実施するほか、新たに、企業版ふるさと応援寄附金を活用した人材育成にも努めます。

引き続き、小水力発電などの再生可能エネルギーの地産地消を推進するとともに、安価な電力供給による地域の発展を目指します。そのほか、来年度は、農業用小水力発電施設が事業を開始するほか、三沢発電所改築事業の継続実施、第2仁多発電所の可能性調査等、再生可能エネルギーを活用した持続的・安定的な循環型社会の実現を目指します。

消防・防災対策等

昨年4月に発生した熊本地震をはじめ、10月には鳥取県で、11月には福島県で次々と大地震が発生し、12月には、新潟県糸魚川市で大火災が発生しました。このため、町民の生命財産を守るため、耐震性貯水槽の整備をはじめ、消防車両の更新等を計画的に行うほか、災害時業務継続計画の策定作業を進め、災害に強い町づくりに取り組んでいく考えです。

また、7月に大田市で開催される県消防操法大会には、三沢分団が「小型ポンプの部」に、馬木分団が「ポンプ車の部」に出場することが決定しています。団員の皆様におかれましては、これら大会を契機に、有事に備えた消防技術の習得・練磨に努めていただきますようお願いいたします。

おくはら とおる 奥原徹副町長が 就任



就任のご挨拶

このたび、町議会におきましてご同意を賜り、4月1日付けで奥出雲町副町長に就任いたしました。

私は、松江市出身で、東京の民間企業に勤務した後、平成7年に島根にUターンし、県職員となりました。以来、産業振興や財政、医療、過疎・中山間地域対策などに携わってきました。

副町長という職責の重さに身の引き締まる思いではありませんが、これまでの経験とネットワークを生かし、奥出雲町発展のために誠心誠意努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、日本全体が直面している人口減少は、今後さらに進むことが予想され、奥出雲町においても例外ではなく、平成26年6月1日の推計人口から1万4000人を割り込み、依然として人口減少に歯止めのかからない状況です。このことは、域内経済の縮小、産業や地域運営の担い手不足など、様々な面において影響を与えてまいります。

一方、近年都市住民のなかでも団塊の世代はもとより若者も田舎暮らしやふるさと回帰志向が高まっています。町内には、古くから息づいてきた歴史や文化、豊かな自然や美しい景観、ブランド力のある農畜産物、地域資源をベースにした様々なビジネスの創出、技術力の優れた企業など多くの魅力ある地域資源があり、これからの大きな可能性のある地域だと感じています。

これまで、町民の皆さまがその地域に暮らし、今日まで豊かな自然を守り、伝統文化を継承し、そして、次の世代にこれを引き継いで来られました。そして、これからも元気で心豊かに住み続けたいと思ひ、町外の人が住んでみたいと思ひ、ふるまわすづくりに向けて、町民の皆さまの思いを大切に未来につなげていけるよう、町長を補佐し、職員と力をあわせて一歩一歩前に進んでいきたいと思ひます。若輩者ではありますが、町民の皆さまのご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。



就任の様子



まつうら ひろりのり 松浦士登副町長が 退任

3月31日、行政各般にわたりご尽力いただきました松浦士登副町長が退任されました。

松浦副町長は平成26年11月の就任以来、2年5カ月にわたり町政運営にご尽力いただきました。島根県職員として培った人脈や知識をもって、地方創生に係る「奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「人口ビジョン」の策定、企業との協定締結や「T企業誘致」など、町の発展に多大な貢献をされました。

松浦副町長は、「2年5カ月という短い間でしたが、奥出雲町の活性化や着実な町政運営に向け、町長を補佐しながら精一杯努めさせていただきました。市町村という県民に一番身近な行政のやりがいや難しさなど、たくさんの貴重な経験をさせていただけことができました。島根県に戻った後もご縁をいただきました奥出雲町の発展に協力したいと思います。」と感謝の言葉を述べられました。

本当にありがとうございました。



そろばんがご縁を結ぶアクセサリーに 「ento(エント)」誕生

町では雲州そろばんの産地を守る会と連携し、町の伝統産業である雲州そろばんの新たな価値を求め、雲州そろばんの新ブランド「ento(エント)」を立ち上げました。「ento」では、「様々な「ご縁」を結ぶ」をコンセプトに雲州そろばんをこれまでにないカタチで発信していく予定です。

3月9日には、創業200年以上を誇る浜田市の石州瓦の窯元「亀谷窯業株式会社」とのコラボレーションで試作したネックレスやブレスレットなどのアクセサリー16点を発表しました。今後、商品化に向け取組んでいく予定です。



奥出雲の神話とたたらを考える シンポジウム&たたら体験

3月18日、横田コミュニティセンターにおいてシンポジウムが開催され180名が参加しました。漫画家で日本遺産選定委員の里中満智子さんによる基調講演があった後、パネルディスカッションが行われました。里中さんと同じく日本遺産選定委員である丁野朗さん、下村彰男さん、町教育委員会社会教育課の高尾昭浩課長をパネリストに迎え、たたらへの価値や日本遺産の活用方法などについて討議されました。

19日には、古代たたら体験工房でたたら体験が行われ、県内外から総勢100名が参加し、7時間の操業で25kgの鋼が生産されました。

写真:パネルディスカッションの様子

自衛隊入隊予定者激励式

今春より自衛隊員として働く奥出雲町出身者の自衛隊入隊予定者激励会が3月7日に役場仁多庁舎で行われました。自衛隊への入隊は本町では2年ぶりとなります。

勝田町長から入隊者の荒木航さん(阿井)に対し、「奥出雲町出身者としての誇り、町民の期待を背に入隊していることを忘れず、使命感溢れる自衛隊員として活躍して欲しい」と激励の言葉がかけられました。

荒木さんは「一日でも早く国民のみなさまに信頼される自衛官になりたい」と決意を表明されました。



写真:入隊予定の荒木航さん(前列中央)



川東水路を利用した小水力発電を導入 阿井発電所運転開始

平成26年度から施設整備を実施していた阿井発電所が完成し、3月23日に、運転開始式が行われました。

式には、県雲南県土整備事務所の高橋裕司所長をはじめ多くの来賓が出席し、阿井発電所の運転開始を祝いました。

式典の後、参加者は発電所内に移動し、勝田町長が運転開始のボタンを押し、水車と発電機が動くのを見届けました。

写真:阿井発電所

学び舎からの巣立ち 専門学校2校で卒業式

町内の専門学校2校の学生が夢と希望を胸に卒業式を迎えました。

3月10日にカルチャープラザ仁多で行われた島根リハビリテーション学院の卒業式では、理学療法学科25人、作業療法学科19人の卒業生が新天地へと巣立ちました。

3月16日には島根デザイン専門学校の卒業式が行われ、ビジュアルデザイン科の4人の卒業生が、数々の作品を生み出した学舎を後にしました。



感謝の言葉を述べる荒木詠美子さん(リハビリテーション学院)

答辞を述べる深石直希さん(デザイン専門学校)

結婚・子育てコンシェルジュが決定 切れ目のない支援を提供

結婚・子育てコンシェルジュ委嘱書交付式が3月27日、奥出雲町役場仁多庁舎で行われました。

仁多地域から2名、横田地域2名の計4名の方がコンシェルジュに就任され、平成32年3月26日までの3年間活躍いただく予定です。

5月より町内の施設で相談所を開設し、結婚・妊娠・出産・子育ての身近な相談役として、情報提供や関係機関への連絡調整が行われます。



写真:左から石原晴代さん、踏江つや子さん、植田美由紀さん、若月ゆかりさんが就任

課名・課長	課長補佐	グループ名	グループ員	主 な 担 当 事 務
健康福祉課 (54-2781)	陶山 初美 31-5141	健康づくり 推進グループ 31-5142 31-5143 31-5144	企画員 福田貴美子 保健師 松本 直子 主任保健師 北原 晴美 保健師 立石 琴美 主任保健師 藤原 敬子 保健師 奥山 智美 主任保健師 加納 優 嘱託員 谷山 直子	健康増進、感染症予防、食生活指導、母子保健、献血、地域医療対策等
福祉事務所 (54-2541) 所長 末森利江子 31-5377	佐佐木孝雄 31-5370	福祉グループ 31-5375 31-5376 31-5386	企画員 難波 輝彦 嘱託員 石見 浩 企画員 藤原 智恵 嘱託員 宇田川真子 企画員 眞綿 由加	障がい者(児)福祉、ひとり親家庭・寡婦福祉、福祉医療、乳幼児等医療、児童生徒医療、児童扶養手当等
	森田 近子 31-5371	生活支援グループ 31-5372 31-5373 31-5374	企画員 宮本 直子 嘱託員 森脇 保子 社会福祉士 友塚 真弓 嘱託員 堀江 寿子 主 事 深田 将平 嘱託員 山田 美鶴	生活保護、生活困窮者自立支援、養護老人ホーム、民生児童委員、社会福祉法人、高齢者福祉、臨時福祉給付金等
水道課 (52-2676) 課長 安部 誠 20-4280	嵐谷 勉 20-4282	上水道グループ 20-4283 20-4285	企画員 藤原 吉晴 嘱託員 田中 利博 主任主事 長谷川 稔 嘱託員 森山須美雄 主 事 松崎 慎 嘱託員 秦 栄二	上水道事業
	森山 昇 20-4281	下水道グループ 20-4286 20-4288	企画員 平良 直也 主任主事 山崎 進也 企画員 梅木 美穂 嘱託員 山田みど里	公共下水道事業、農業集落排水事業、合併処理浄化槽事業等
地域振興課 (54-2524) 課長 杠 康彦 31-5260	高橋 千昭 31-5268	地域振興グループ 31-5263 31-5267 31-5269	企画員 三成 由美 嘱託員 濱田 達雄 企画員 安部 宏明 嘱託員 玉井 圭太 主任主事 中村 有希 嘱託員 糸賀 夏樹 主 事 細田 尚平 嘱託員 大西 健太 (副企画員 内田 裕紀)	地域活動支援、広域交流、企業誘致、産業振興、起業・創業支援、雇用対策、人材育成、移住・定住推進、景観保全、尾原ダム湖周辺地域活性化等
	石橋 悟 31-5265		観光推進グループ 31-5266 31-5267	企画員 山田 直樹 主任主事 井上真由香 嘱託員 石原 淳子
観光文化協会 (54-2260)	事務局長 早川 正樹		事務局員 グナワラデナ・サミラ 事務局員 内藤 伸夫 事務局員 川西 美春 地域おこし協力隊 福岡 芳行	観光客誘客に関する事業・イベントの企画・実施、観光PRの実施、観光関連団体との連携
農業振興課 (54-2513) 課長 荒川 佳史 31-5280	谷山 貴宣 31-5282	農政グループ 31-5288	主 事 吉川 晋吾 (副企画員 浅野 保男)	地域農業計画、担い手育成、農地利用集積、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、人・農地プラン等
	松島 秀幸 31-5281	農業生産グループ 31-5283 31-5284 31-5285 31-5286 31-5287	企画員 西村 英資 嘱託員 佐伯 光信 企画員 中林 匠 嘱託員 高橋 誠 企画員 佐々木聡志 地域おこし協力隊 伊藤 慶太 企画員 高橋 覚 地域おこし協力隊 佐藤 邦和 主任主事 田部 昭吾 地域おこし協力隊 長本 寛司 主 事 黒川 弘海	農業制度資金、水田農業及び米需給調整、仁多米振興、経営所得安定対策、環境保全型農業直接支払、畜産振興、特産振興、産直振興、有機農業、六次産業化、有害鳥獣対策、国営農地開発事業等
農業公社 (54-0881)	事務局長 兼職 荒川 佳史		事務局次長 繁殖育成センター長 松崎 康人 嵐谷 透 31-5295 第2繁殖育成センター長代理 原 伸二	事業係長 主任 渡部 健 兒玉 真也 畜産係長 主任 松崎 孝佳 佐藤 幸信
農林土木課 (52-2673) 課長 千田 嘉久 20-4210	鐵池 淳 20-4220	農林管理グループ 20-4221 20-4224 20-4222 20-4223	企画員 川西 博司 主 事 漆谷 大樹 企画員 赤名 和弘 嘱託員 稲垣 和利 主任主事 陶山 泉 嘱託員 久井 一 主 事 藤原 祥央 嘱託員 堀江 寿彦	森林整備事業、保安林等に関する事務、山林地籍調査、特用林産等 新エネルギー、バイオマス利活用、小水力発電等
	内田 芳夫 20-4290	農林土木グループ 20-4291 20-4292	企画員 佐伯 幹夫 主 事 景山 隆成 企画員 前田 朝輝	農業農村整備事業、農道・林道整備事業、農林土木災害等
土地改良区 (52-2112)	事務局長 藤原 治幸 20-4520	事務局次長 安部 博 20-4517	職員 植田 秀昭 落合 央行 恩田美和子 20-4521 20-4522	土地改良事業、坂根ダム施設管理等
建設課 (52-2675) 課長 舟木 長 20-4230 調整監 松原 三美 20-4236	長谷川哲夫 20-4231	建設管理グループ 20-4232 20-4233	企画員 平田 昭憲 嘱託員 井上 満 企画員 浅野 龍城 嘱託員 藤原 昭彦	道路・河川・橋梁の維持管理、法定外公共物の管理、用地等の収用、都市公園整備管理、土地開発公社等
	兼職 松原 三美	土木グループ 20-4235 20-4234 20-4237 20-4240 20-4239	企画員 田食 晃隆 主 事 木地谷 航 企画員 陶山 俊治 企画員 安部 俊光 主任主事 足立 剛	町道改良・修繕、交通安全施設整備、公共土木災害、道路除雪等
出納課 (54-2545) 会計管理者 和久利民男 31-5110	安部真理子 31-5111	出納グループ 31-5112	主任主事 尾崎 泰明 嘱託員 鳥居ゆきみ	出納一般、決算事務、用品管理等

役場の行政機構と職員配置 平成29年4月1日現在

仁多庁舎のご案内

- 1階** 町民課・出納課・健康福祉課・地域包括支援センター
- 2階** 福祉事務所・地域振興課・農業振興課・農業委員会・(農業公社)
- 3階** 総務課・財産管理室・企画財政課・観光推進課

サイクリングターミナル

観光文化協会 ※6月末に三成駅前旧ポプラに移転予定

横田庁舎のご案内

- 1階** 税務課(町民窓口)・教育委員会(教育総務課・社会教育課・子育て支援課)・水道課
- 2階** 農林土木課・(土地改良区)・建設課・(土地開発公社)
- 3階** 議会事務局

町 長 勝田 康 則 副町長 奥 原 徹

課名・課長	課長補佐	グループ名	グループ員	主 な 担 当 事 務
総務課 (54-2505) 課長 藤原 努 31-5220 管理監 加納富美夫 31-5223	糸原 和弘 31-5222	人事グループ 31-5226 31-5227	係 長 恩田 一博 主任主事 練田 有紀 企画員 三島美代子	儀礼、議会、職員人事・給与、栄典・表彰等
	江角 浩司 31-5224	総務グループ 31-5225 31-5229	企画員 恩田 慎司 地域おこし協力隊 長谷川由樹 企画員 稲岡 宏典 地域おこし協力隊 井上 晃 主 事 佐伯 綾 地域おこし協力隊 古川 清博 嘱託員 恩田 政明 地域おこし協力隊 平井 優樹	秘書、告示・公告、自治会、情報公開、県民・町民運動、広報公聴、選挙等
	石原 重夫 31-5221	危機管理情報グループ 31-5228 31-5251 31-5252	企画員 景山 賢一 主 事 内田 直輝 主 事 篠原 健二	消防・防災、自衛官募集、地域情報化、ケーブルテレビ、インターネット、情報通信協会等
	雲南広域連合		主任主事 和久利 司	
	島根県		主任主事 友塚 彰	
	島根県東京事務所		主任主事 山根 昌平	
財産管理室 (54-2530) 室長 秋田 和浩 31-5230	岸本 義弘 31-5231	財産管理グループ 31-5232	主任主事 伊豆麻衣子 嘱託員 川西 秀子 嘱託員 松原美由紀	公有財産管理、嘱託登記、土木工事等に係る入札等
情報通信協会 (54-2525) 事務局次長 兼職 重村 雅和 31-5350	課長補佐 勝部 賢治 主任 岡田 悠佑 主任 兒玉 麻里 職員 北原 展一	職員 恩田 梢 職員 高橋 大致 職員 中林 司	嘱託員 加藤智恵子 嘱託員 藤原 裕幸 嘱託員 佐藤佳代子 嘱託員 山本 誠子	
企画財政課(54-2522) 課長 江角 啓 31-5240	石原 耕司 31-5241	企画財政グループ 31-5242 31-5244 31-5243 31-5245	係 長 青木 秀樹 主任主事 藤原 雄斗 企画員 渡部 英子 主任主事 藤原 二郎 企画員 佐藤 俊一 主任主事 廣田 駿二	地方創生、総合計画、過疎・辺地計画、国土利用計画、統計調査、地域交通、財政指標、地方交付税、予算編成、決算資料等
	兼職 石原みゆき	町民福祉グループ 20-4102 20-4103	企画員 石原ゆう子 主任主事 藤原 知恵	横田庁舎での戸籍・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・国民年金・生活支援・福祉の窓口業務等
税務課 (52-2671) 課長 石原 啓子 20-4201 調整監 石原みゆき 20-4101	石原 和夫 20-4251	税務グループ 20-4252 20-4255 20-4253 20-4259 20-4254	企画員 山田 和彦 主任主事 野村 紀子 企画員 足木 嘉宏 嘱託員 藤原 幹久 企画員 渡部 靖子 主任主事 落合 和宏	諸税の申告受付・賦課・収納・諸証明、固定資産評価、口座振替手続、電算システム保守管理、横田庁舎管理等
	岡田 光弘 20-4258	債権管理グループ 20-4256 20-4257	企画員 若槻さとみ 嘱託員 阿合 好美 嘱託員 太田 昌人	債権管理、滞納整理等
町民課 (54-2510) 課長 若月 勝久 31-5100	佐藤久美子 31-5101	戸籍グループ 31-5103 31-5104	企画員 景山 佳世 企画員 飯塚 宏江 主 事 佐伯 美奈	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、埋火葬許可、諸証明、国民年金、マイナンバーカード、税務課、子育て支援課の窓口業務等
	吉川 明広 31-5102	町民グループ 31-5105 31-5107 31-5106 31-5108	企画員 三澤久美子 嘱託員 岸本 三雄 企画員 野村 拓也 嘱託員 足立 隆志 主 事 寺田 勇一 嘱託員 景山 和広 嘱託員 杉谷 勤 嘱託員 木原 圭二 地域おこし協力隊 内田 寿世 嘱託員 和久利志保	人権擁護、男女共同参画、日本赤十字、縁結び支援、町営住宅管理、交通安全、防犯、可燃物等収集、し尿処理、斎場、墓地、犬の登録、地球温暖化防止対策、環境保全、建設課、水道課の窓口業務等
健康福祉課(54-2511) 課長 石田 雅子 31-5120 調整監 稲田やよい 31-5131	田中 修 31-5121	医療介護保険グループ 31-5122 31-5123	企画員 渡部 久子 主任主事 高橋 淳美 主 事 小村 尚史	国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険事業、介護老人保健施設、訪問看護事業特別会計等
	訪問看護ステーション (54-2000) 31-5785		看護係長 川角 恵美 嘱託員 高橋 晴美 主任看護師 藤原 知美 嘱託員 萩原 陽子	訪問看護(介護・医療)
	兼職 稲田やよい (主任介護支援専門員)	地域包括支援センター (54-2512) 31-5132 31-5134 31-5133 31-5135	主任保健師 鹿野 咲子 嘱託員 藤原 直美 企画員(社会福祉士) 永瀬 直子 嘱託員 石見 千秋 主任主事 田中布美子 嘱託員 内田いずみ	高齢者の総合相談、介護予防支援業務、地域支援事業、認知症支援事業等

○グリーン化特例について

平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）に新車新規登録をした一定の性能を有する軽四輪車等は、その燃費性能に応じたグリーン化特例（軽課）の対象となり、平成29年度のみ軽自動車税が軽減されます。

【対象及び軽減割合】

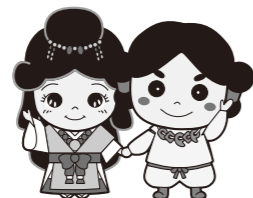
対象車		軽減内容	対象車		軽減内容
電気自動車等		概ね 75%軽減	電気自動車等		概ね 75%軽減
ガソリン車	H32年度燃費基準+20%達成車	概ね 50%軽減	ガソリン車	H27年度燃費基準+35%達成車	概ね 50%軽減
ハイブリッド車	H32年度燃費基準達成車	概ね 25%軽減	ハイブリッド車	H27年度燃費基準達成車+15%達成車	概ね 25%軽減

※電気自動車等：電気自動車及び天然ガス自動車（ポスト新長期規制からNOx10%低減）とする。
 ※ガソリン車・ハイブリッド車：いずれも平成17年排出ガス基準75%低減達成車(★★★★)に限る。

【軽課を適用した場合の税額】

車種区分		標準税率 (初度検査年月が平成27年4月以降)	グリーン化特例（平成29年度のみ）			
			25%軽減	50%軽減	75%軽減	
四輪以上	乗 用	自家用	10,800円	8,100円	5,400円	2,700円
		営業用	6,900円	5,200円	3,500円	1,800円
	貨物用	自家用	5,000円	3,800円	2,500円	1,300円
		営業用	3,800円	2,900円	1,900円	1,000円
三輪		3,900円	3,000円	2,000円	1,000円	

軽自動車税の納期限は5月31日です。期限内の納付をお願いします。



【お問い合わせ先】
 税務課（横田庁舎）
 有線：20-4253
 電話：52-2671

～島根県からのお知らせ～ 自動車税の納期内納付について

自動車税の納期限は5月31日です。必ず納期限までに納めていただきますようお願いいたします。
 納税通知書が届かない場合は、東部県民センターへお問い合わせください。
 今年度より、パソコン・スマートフォンからクレジットカードを利用して納めていただくことができるようになりましたので、ご利用ください。
 詳しくは、東部県民センターへお問い合わせください。

◇納税通知書発送日 5月1日（月）
 ◇納付場所・方法
 金融機関、コンビニエンスストア、県民センターの窓口、ペイジー納付（インターネットバンキング、モバイルバンキング、ペイジー対応のATM）、パソコン・スマートフォンを利用したクレジットカードによる納付
 【お問い合わせ先】
 東部県民センター 自動車・個人課税課
 電話：（0852）32-5626

軽自動車税が大きく変わっています！

地方税法の一部改正により、平成28年度から軽自動車税の税額が変わっています。特に、軽四輪車等（三輪以上の軽自動車）は、初度検査年月や車両の燃費性能によって税額が異なりますので、5月上旬に発送する納税通知書をご確認ください。

○四輪以上及び三輪の軽自動車

「初度検査年月」が平成16年3月以前

車種区分		税 額
四輪以上	乗 用	自家用 12,900円
		営業用 8,200円
	貨物用	自家用 6,000円
		営業用 4,500円
三輪		4,600円

「初度検査年月」は、自動車検査証で確認してね。



「初度検査年月」が平成16年4月～平成27年3月

車種区分		最初の検査年から13年目まで	最初の検査年から14年目以降
4輪以上	乗 用	自家用 7,200円	12,900円
		営業用 5,500円	8,200円
	貨物用	自家用 4,000円	6,000円
		営業用 3,000円	4,500円
三輪		3,100円	4,600円

※最初の検査年から13年を経過した翌年度から税額が変わります。
 例) 四輪乗用自家用の場合
 ・初度検査年月：
 平成16年4月～17年3月の車
 平成29年度まで 7,200円
 平成30年度から12,900円
 ・初度検査年月：
 平成17年4月～18年3月の車
 平成30年度まで 7,200円
 平成31年度から12,900円

「初度検査年月」が平成27年4月以降

車種区分		最初の検査年から13年目まで	最初の検査年から14年目以降
4輪以上	乗 用	自家用 10,800円	12,900円
		営業用 6,900円	8,200円
	貨物用	自家用 5,000円	6,000円
		営業用 3,800円	4,500円
三輪		3,900円	4,600円

○原付や125cc以上のバイク、農耕作業用小型特殊自動車など

車種区分		税額	車種区分		税額
原動機付自転車	50cc以下	2,000円	小型二輪車（250cc超）		6,000円
	50cc超 90cc以下	2,000円	小型特殊自動車	農耕作業用	2,000円
	90cc超125cc以下	2,400円		その他	5,900円
	三輪以上（ミニカー）	3,700円	雪上車		3,000円
軽二輪車（125cc超250cc以下）		3,600円			



環境保全のための奨励金制度をご活用ください



◆◆新エネルギー設備導入促進事業奨励金◆◆

石油代替エネルギーの確保や地球温暖化対策を推進するため「奥出雲町新エネルギー設備導入促進事業奨励金」を公募しています。助成の対象は、次のとおりです。

【対象者等】 下表の対象機器・設備を、町内の住宅または事業所に設置しようとする方。

【対象機器・設備】 対象機器・設備および奨励金額等は次のとおりです。

種類	対象機器	奨励金額等
①	太陽光発電設備	出力1kwあたり5万円(上限20万円) ただし、パナソニック製(三洋製含む)以外は出力1kwあたり3万円(上限12万円)
②	LED照明機器	対象経費1万円以上でその10%以内 ただし、①太陽光発電設備を同時に設置する場合のみ対象
③④	ペレット・薪ストーブ	対象経費1万円以上でその25%以内(上限5万円)
⑤⑥	火鉢及び暖炉、薪風呂等	
⑦	蓄電池	定額10万円(ただし設置経費を上限とする。) ただし、①太陽光発電設備を同時に設置する場合のみ対象
⑧	太陽熱利用設備(ソーラーシステムに限る)	設置経費の1/2(上限30万円)
⑨	林地残材集積装置	購入経費の1/2(上限30万円)

【申請方法】 申請書に必要書類を添付し、農林土木課(横田庁舎)まで提出ください。また、機器を設置しようとする2週間前には申請書を提出ください。

【申請期限】 区分①、②、⑦、⑧については、平成30年1月31日(水)まで。
区分③～⑥、⑨については、平成30年2月28日(水)まで。
(ただし、申請額が予算に達したら公募を終了します。)

※この奨励金は、鳥根県太陽光発電等導入支援事業補助金(1kwあたり1万円)の助成を受けています。
※機器設置後の申請は、奨励金の対象外となりますのでご注意ください。

奨励金の詳しい内容は、農林土木課までお問い合わせください
【申請先・お問い合わせ先】
農林土木課 有線:20-4223 電話:52-2673

奥出雲の魅力を伝える連携協定 ～神々の幸～ 鳥根県×奥出雲町 produced by 炉端かば オープン

3月16日、東京都千代田区有楽町電気ビル地下1階に、奥出雲町をテーマにした炉端かばの新店舗「神々の幸」がオープンしました。



店では、仁多米をはじめ、奥出雲町の自慢の産品が首都圏の皆様へ届けられます。また、内装には伝統工芸品が使われ、奥出雲の雰囲気を感じられるデザインが採用されています。

奥出雲町出身の山田千恵子店長は「奥出雲の素晴らしい食材を東京の皆さんに届けたい」と意気込みを語られました。

東京へ向かわれた際は是非ご利用ください。

～神々の幸～ 鳥根県×奥出雲町
produced by 炉端かば

住所:東京都千代田区有楽町1丁目7番1号
有楽町電気ビル地下1F

営業時間:昼11時～14時、夜16時～23時

定休日:日曜、月曜休日の場合月曜休み日曜営業
電話:03-6268-0380

病児保育施設「ほっとすてい」が 4月から利用開始できます

奥出雲町病児保育施設「ほっとすてい」(町立奥出雲病院入口)が完成しました。

この施設は、子どもが病気等のとき、保護者が仕事等の都合により家庭で保育ができない場合に、利用することができます。

利用児1人につき、保育士と看護師が1名ずつ付き添って、保育を実施します。

～利用について～

○対象児 奥出雲町に住所があり、幼稚園・小学校に通っている1歳から小学3年生までの子どもで、医師の診断を受け、利用が許可された子ども。

○実施日 月～金曜日(土・日・祝祭日・年末年始・8月13日～15日は休み)

○利用料 1日2,000円(生活保護世帯は無料)

○利用定員 1日につき2人(連続利用は5日まで)

○その他 利用するには、町への事前登録が必要です。子育て支援課にて受け付けています。

お問い合わせ先

奥出雲町教育委員会
子育て支援課
有線:20-4271
電話:52-2206



▲見学会の様子

結婚新生活支援事業のお知らせ

奥出雲町では、平成29年度において地域における少子化対策の強化を図るため、新婚世帯を対象に住居費(住宅取得・賃借)と引越し費用の一部を助成します。

対象となる新婚世帯

※すべてに該当する必要があります。

- ①平成29年4月1日から平成30年2月28日までに婚姻届を提出し、受理された新婚世帯
- ②夫婦の所得を合算した金額が340万円未満である世帯(貸与型奨学金の返済を行っている場合は、世帯所得から貸与型奨学金の年間返済額を控除した金額)
- ③結婚を機に町内に住宅を取得又は賃借し、町内に住民票をおく世帯
- ④夫婦の年齢がともに満45歳未満である世帯
- ⑤他の公的制度の家賃補助などを受けていない世帯
- ⑥過去にこの制度の補助を受けていない世帯
- ⑦町税等の滞納がない世帯



対象となる経費

【住居費】 物件の購入費、賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料等

【引越し費用】 引越し業者や運送業者への支払い、その他引越しに係る費用

※不用品の処分や自らレンタカーを借りたり、友人に依頼する場合は対象となりません。

【補助金上限額】 1世帯あたり24万円

お問い合わせ先

町民課町民グループ (有線:31-5106 電話:54-2510)

奥出雲町総合計画の中間評価を行いました

奥出雲町では、町の最上位計画である「奥出雲町総合計画」(平成23年度～平成32年度)の対象期間が中間期を迎えたことから、これまでの進捗状況、今後取り組むべき課題等について検証を行いました。

この内容をまとめた報告書をホームページや各公民館で公開しています。

平成27年10月に策定した「奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略」とともに、今後も相互に連動しながら、町政の確実な推進につなげていきます。

検証結果に関するご意見等ありましたら、企画財政課(電話:54-2522)までご連絡ください。



▲平成23年10月に策定した奥出雲町総合計画

下水道への接続をお願いします

「住環境リフォーム助成制度」

期間を延長しました

生活環境向上、河川等の水質保全のために、下水道(公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽)への接続にご理解とご協力をお願いします。

なお、奥出雲町では下水道に接続する方に「住環境リフォーム助成制度」を設けています。このたび、制度の期間を平成32年3月31日まで延長しましたので、この助成制度を活用いただきますようご案内します。

【助成金額】 5万円または10万円

【お問い合わせ先】 水道課 有線:20-4286 電話:52-2676

平成28年度電源立地地域対策交付金事業 横田地区街路灯を整備しました

電源立地地域対策交付金は、ダムなどの発電施設所在市町村に対し、住民の利便性向上のための事業や、地域の活性化を目的とした事業を支援するために国から交付される交付金です。

平成28年度は、この交付金を活用し横田地区の街路灯を更新しました。この整備によって、引き続き夜間における歩行者の安全確保や犯罪の防止が期待されます。



第48回横田高等学校吹奏楽部定期演奏会

横田高校では、3月19日に吹奏楽部定期演奏会を行いました。この日の為にたくさん練習をしてきました。当日はたくさんの方々にお越しいただき、賑やかなステージになりました。



この場を借りまして、ご来場いただいた皆さま、本当にありがとうございました。定期演奏会のテーマを「横高の輪 おくいずもの輪 音楽の和」とさせていただいて3年目、色々なチャレンジをさせていただきました。全体の進行・演出、合唱演奏やファンファーレ等のプログラム・・・、子どもたちは慣れないながらもしっかりと顔をあげてステージに立ち続けてくれました。そして、地域の皆さまとの同窓会的な合同演奏は、指揮をしている自分が一番の幸せ者だったと思います。鳥肌が立ちました。これからも「一生懸命楽しんで奏でよう！魅力ある愛される吹奏楽部になろう！」を目標に、部員とともに音楽と向き合っていきます。これからも吹奏楽部をよろしくお願いいたします。

(吹奏楽部顧問 井上大祐)

◆期日・会場
・5月13日(土) 12時半～15時
くまびきメッセ(松江市)
・5月20日(土) 12時半～15時
朱鷺会館(出雲市)

鳥根県内の福祉事業所の人材確保及び福祉職場に就職を希望する方への支援を目的に開催します。(参加費無料、申込不要、入退場自由、服装自由、年齢制限なし)

福祉・保育の就職フェアしまねにお越しください！



◆内容
事業所による個別就職面談コーナー、就職支援機関等による個別相談コーナーなど

◆お問い合わせ先
社会福祉法人鳥根県社会福祉協議会(鳥根県福祉人材センター)
☎0852・32・5957

◆日時
5月22日(月) 10時～12時、13時～15時(受付時間は9時半～14時半まで)

◆場所
雲南簡易裁判所

◆お問い合わせ先
雲南簡易裁判所
☎0854・42・0275

◆無料法律相談日開設のお知らせ
土地、建物、金銭の貸し借り、公害、交通事故、夫婦親子、相続及び少年非行などの法律問題について、鳥根弁護士会所属の弁護士3名がお伺いします。

新規採用職員の紹介

4月1日付けで、採用した職員を紹介いたします。

(①出身地区 ②コメント)

 小村 尚史 【健康福祉課 主事】 ①出雲市 ②魅力の多い奥出雲町で、1日でも早く町民の皆様の方になれるよう、努力していきたいと思っています。	 細田 尚平 【地域振興課 主事】 ①雲南市 ②奥出雲町職員として、町民の皆様様に頼りにしていただけるよう誠心誠意努力してまいります。よろしくお願いいたします。	 篠原 健二 【総務課 主事】 ①鳥取県 ②精一杯努力して、早く奥出雲町の発展に尽くしていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。
 寺田 勇一 【町民課 主事】 ①広島県 ②1日でも早く仕事に慣れて、奥出雲町の力になれることができるよう精一杯頑張りたいと思っています。よろしくお願いいたします。	 漆谷 大樹 【農林土木課 主事】 ①出雲市 ②積極性と謙虚さを大切にし、1日でも早く奥出雲に馴染みたいと思っています。よろしくお願いいたします。	 深田 将平 【福祉事務所 主事】 ①雲南市 ②これまでに培った経験を活かし、町民の皆様のお力になれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。
 吉川 真衣 【奥出雲病院 看護師】 ①横田地区 ②地元である奥出雲町で働くことを嬉しく思います。町民の皆様のお役にたてるよう日々努力して参ります。よろしくお願いいたします。	 高橋 博美 【奥出雲病院 看護師】 ①阿井地区 ②生まれた町で医療人として働くことが嬉しいです。これから頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。	 安部 駿佑 【奥出雲病院 理学療法士】 ①横田地区 ②地元である奥出雲町で働くことを嬉しく思います。地域に貢献できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。
 奥山 智美 【健康福祉課 保健師】 ①馬木地区 ②これまでの経験を生かし、地元奥出雲町のため精一杯努力して参りたいと思います。ご指導の程よろしくお願いいたします。		

古川 清博 (60)
横田高校魅力化コーディネーター
京都府出身
ニックネーム フルボン
趣味 マラソン、パドミントン、音楽、演劇鑑賞、旅行(まちづくり見学)

奥出雲の皆さんと一緒に、いろんなことに取り組み汗を流したいと思っています。よろしくお願いいたします。

井上 晃 (36)
横田高校魅力化コーディネーター
大阪府出身
ニックネーム いのこ
趣味 ものづくり(料理・パン・ガラスなど)、バスケットボール

何にでも興味を示し好奇心旺盛で、挑戦したいと思う人間です。気軽に声を掛けてください。

平井 優樹 (24)
専門学校魅力化コーディネーター
岡山県出身
ニックネーム ゆうきさん
趣味 音楽鑑賞、バイク、ドライブ

奥出雲町の魅力に触れながら、公私共に充実した毎日を過ごしていきたいです。よろしくお願いいたします。

地域おこし協力隊の紹介

奥出雲町では、4月から新たに5名の方が地域おこし協力隊の隊員として町内で生活しながら、それぞれの分野で業務を行います。

横田 泰規 (51)
兵庫県出身
ニックネーム やす
趣味 朝のランニング、クラシック音楽、料理

おくいずもんを繋いでいくことに取り組むべく、皆様の処へお邪魔します。よろしくお願いいたします。

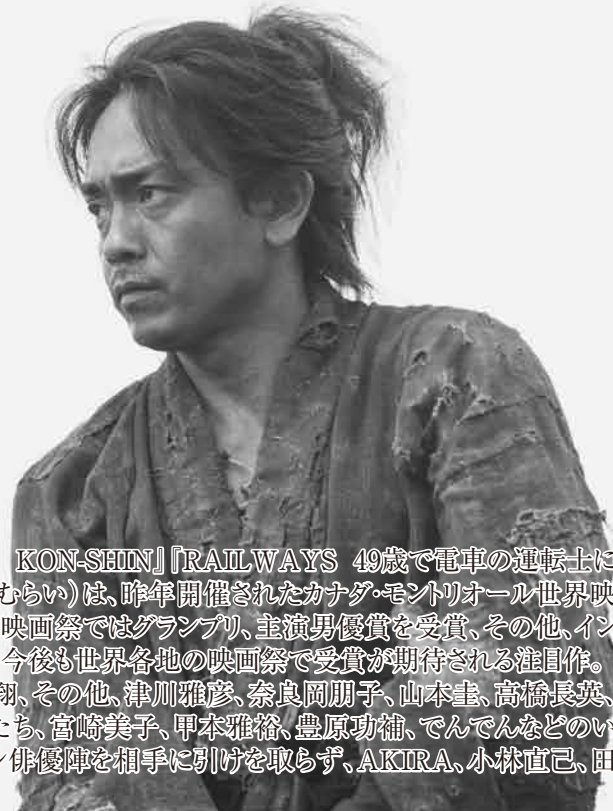
音田 千咲 (31)
松江市出身
ニックネーム せん
趣味 自然の中でのんびり過ごすこと

色々なイベントを通して奥出雲町を盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

*起業独立型地域おこし協力隊員は本町の地域資源を生かした活動や取組を行います。

たたら侍

英雄でも戦士でもない。真の侍たちの姿がここにある。



EXILE HIRO初プロデュース、錦織良成監督(『渾身 KON-SHIN』『RAILWAYS 49歳で電車の運転士になった男の物語』)の最新作となる『たたら侍』(たたらざむらい)は、昨年開催されたカナダ・モンリオール世界映画祭で最優秀芸術賞を受賞し、本年もアメリカ・バイユー映画祭ではグランプリ、主演男優賞を受賞、その他、インド、ニュージーランドなどの映画祭で多数の受賞を果たし、今後も世界各地の映画祭で受賞が期待される注目作。

主演を務め渾身の演技を見せる劇団EXILEの青柳翔、その他、津川雅彦、奈良岡朋子、山本圭、高橋長英、笹野高史、品川徹といった日本映画の原点を知る名優たち、宮崎美子、甲本雅裕、豊原功補、でんでんなどのいぶし銀のバイプレーヤー勢が脇を固め、それらのベテラン俳優陣を相手に引けを取らず、AKIRA、小林直己、田畑智子、石井杏奈らが、存在感ある演技を見せている。

すべてから逃げた僕に残された宿命

自然と共に生き、技をつなぎ、おのれの宿命を受けとめながら、ありのままに生きていく。

“本当の強さとは何か”を改めて問いかけ、本物の侍像を描いた時代劇。

戦国末期、1000年錆びない鉄を作る幻の村があると噂されていた。出雲の山奥にあるその「たたら村」では、古来より門外不出の高度な鉄作り“たたら吹き”によって出鉄鋼(いつもののがね)と呼ばれる貴重な鋼が作られていた。天下無双の名刀を作り出すその鋼を求め、刀匠ばかりでなく諸国の大名に取り入る商人たちも躍起になっていた。“たたら吹き”を取り仕切る村下(むらげ)の息子、伍介は、一子相伝の技を受け継ぐ宿命だったが、幼い頃に鋼を狙った山賊に村が襲われて以来、強くなって村を守りたいと思うようになっていった。

諸国の大名が鉄砲の数を競う中、村に鋼を求めて訪れた商人の惣兵衛から、農民でも侍になれる時代がきたことを知らされた伍介は、「村を出て侍になりたい」と村の掟に背いて旅に出る。しかし、そこには厳しい現実だけが待っていた。

原作・脚本・監督：錦織良成、エグゼクティヴ・プロデューサー：EXILE HIRO
出演：青柳翔／小林直己 田畑智子 石井杏奈 山本圭 高橋長英 甲本雅裕 宮崎美子
豊原功補 早乙女太一／AKIRA 笹野高史 中村嘉律雄 でんでん 佐野史郎 橋爪遼
菅田俊 音尾琢真 品川徹／奈良岡朋子／津川雅彦
主題歌：「天音 (アマオト)」 (avex music creative)
作詞：EXILE ATSUSHI 作曲・編曲：久石譲 歌：EXILE ATSUSHI
製作：「たたら侍」製作委員会 (LDH JAPAN、GMOインターネットグループ、エイバックス・ピクチャーズ、ローソン、青山商事、AOI Pro.、朝日新聞)
配給：LDH PICTURES ©2017「たたら侍」製作委員会 <https://tatara-samurai.jp/>

5月20日(土)より松江東宝5、T・ジョイ出雲ほか全国

口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の4月分の口座振替は5月1日(月)です。今回の振替は次の12項目です。

- 国民健康保険税(第1期)
- 情報通信使用料
- 上水道使用料
- 下水道使用料
- 保育料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 訪問看護利用料
- 介護サービス利用料
- 介護老人保健施設利用料

*納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共・農集・合併)について

○使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出を提出して下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

カルプラ仁多図書館

112日間のママ 清水 健著

熟考する力 JTBパブリッシング編 木山 康嗣著

調味料も食材もムダなく使いつきり450品 学研パブリッシング編

現役ママのしおき！おとな弁当(おとも弁当) 辰巳出版編

5月の休室日 月曜、祝日 31日(月末休室)

横田「ミセン」図書館

書く力 池上 彰著

失われた地図 恩田 陸著

切腹考 伊藤 比呂美著

モネのあしあと 原田 マハ著

harumi vol.43 栗原 はるみ著

包丁を使わないで作るごはん 寺西 恵里子著

りんごかもしれない ヨシタケ シンスケ著

5月の休室日 日曜、月曜、祝日 31日(月末休室)

今月のピックアップ

村上春樹 著／新潮社 刊

騎士団長殺し
Killing Commanders

『騎士団長殺し』第1部、第2部

その年の五月から翌年の初めにかけて、私は狭い谷間の入り口近くの、山の上に住んでいた。夏には谷の奥の方でひっきりなしに雨が降ったが、谷の外側はだいたい晴れていた……それは孤独で静謐な日々であるはずだった。騎士団長が顕(あらわ)れるまでは
(出版社紹介より記載)
村上春樹、注目の最新刊!

出雲町 図書館 新着図書案内

カルプラ仁多図書館 542083
横田「ミセン」図書館 522022

5月の行事予定

1	月		17	水	
2	火	胃がん検診・腹部エコー検査(高尾、大谷)	18	木	
3	水	憲法記念日	19	金	
4	木	みどりの日	20	土	古紙回収(鳥上、横田)
5	金	こどもの日	21	日	
6	土	古紙回収(八川、馬木)	22	月	
7	日		23	火	オレンジカフェ(パスカル)14:00～16:00
8	月	こころの健康相談日(役場仁多庁舎)	24	水	
9	火	胸部CT検査(奥出雲病院)	25	木	4、5ヶ月児健診 (H28年12月・H29年1月生まれ)
10	水		26	金	出張年金相談(役場横田庁舎)10:00～15:30 移動採血車による献血(横田地域)
11	木	3歳児健診(H25年9月・10月生まれ) 素読論語「仁多志学塾」(多根自然博物館)	27	土	出張年金相談(役場仁多庁舎)10:00～15:30 移動採血車による献血(横田地域)
12	金	出張年金相談(役場仁多庁舎)10:00～15:30	28	日	古紙回収(三成、亀嵩)
13	土	古紙回収(布勢、阿井、三沢)	29	月	要害山 山城祭
14	日	結婚相談所(雲州そば伝産業会館)10:00～12:00	30	火	移動採血車による献血(仁多地域)
15	月		31	水	胸部CT検査(奥出雲病院)
16	火	胸部CT検査(奥出雲病院) 結婚相談所(社協仁多事務所)13:30～15:30			大腸がん検診 (布勢コミュニティセンター、上三所、馬馳)